

産学連携学会 第14回大会【浜松大会】

14th Annual Meeting of
Japan Society for Intellectual Production

日 時

平成 6月16^木・17^金
28年 日 日

場 所

アクトシティ浜松

静岡県浜松市中区板屋町111-1

・研修交流センター ・コンgresセンター
・オークラアクトシティホテル浜松

主 催

特定非営利活動法人
産学連携学会

共 催

国立大学法人 静岡大学
国立大学法人 浜松医科大学 他

大会運営

大会長 伊東 幸宏

静岡大学長

副大会長 今野 弘之

浜松医科大学医学部附属病院長

実行委員長 木村 雅和

静岡大学 理事・副学長
イノベーション社会連携推進機構長

プロメテウスの火

人類は火とぞして知恵を授かり、しかし未来を知る能力を失った。
代わりに得たのは、希望であった。今、私たちは破壊と創造の火を燃やす。

特定非営利活動法人
産学連携学会ホームページ

<http://www.j-sip.org/>

産学連携学会 第14回大会のご案内

産学連携学会は、産学連携に従事する人、産学連携を必要とする人、産学連携を支える人、産学連携に関心のある人すべてを対象とし、産学連携学の確立及び産学連携の発展をととして、学術や技術の促進と豊かで個性と活性に富んだ社会構築に寄与することを目的として活動しています。

産学連携に関する諸課題について、産学官の学識経験者や実務家が広く交流し、相互に啓発しあう場として、下記により、第14回大会を開催します。

学会員はもとより産学連携に関心のある方々の多くのご参加をお願い申し上げます。

記

1 大会

開催日：2016年6月16日(木)～6月17日(金)

場 所：アクトシティ浜松 研修交流センター・コンgresセンター

〒430-7790 静岡県浜松市中区板屋町111-1

TEL 053-451-1111

URL <http://www.actcity.jp/>

2 情報交換会

日 時：2016年6月16日(木) 18:30～20:30

場 所：オークラアクトシティホテル浜松 平安I,II/4F

〒430-7733 静岡県浜松市中区板屋町111-2 TEL 053-459-0111

URL <http://www.act-okura.co.jp/>

3 大会プログラムの概要

1 特別講演

「光への挑戦 ― 光は新産業の糊である ―」(仮題)

浜松ホトニクス株式会社 代表取締役社長 晝馬 明 氏

2 シンポジウム

「地方創生における産学官連携」(仮題)

人口減少や超高齢化社会への突入に加え、これらが地域経済の縮小に拍車をかけるなど、地方は多くの課題を抱えています。このような状況の中で地方創生が唱えられていますが、地域がそれぞれの特徴を活かして持続的な社会を創生していく上で、地域で活躍する人材の育成、地域産業の活性化、そして地域の魅力の醸成など、地域における大学の果たす役割に大きな期待が寄せられています。そこで、本シンポジウムにおいては、地方創生における産学官連携の課題や意義について議論し、未来を展望します。

(パネリスト等については現在人選調整中)

3 一般講演(口頭発表)

発表内容については以下の項目のみに限るものではありません。別添のプログラム分類表をご参照ください。

1 人材育成	2 組織間連携	3 知的財産	4 リエゾン活動	5 産学官連携プロジェクト
6 産学官連携に関連した大学等における法令等遵守	7 大学発ベンチャー	8 産学官連携政策	9 国際展開	10 産学連携論

* 発表者は学会会員(正会員または準会員)に限ります。

4 オーガナイズドセッション

本大会では、以下の様なオーガナイズドセッションを予定しております。

- 「地方創生に向けた社会連携」(仮題)
- 「医工連携の課題とその解決策」(仮題)

上記のほか、1件のオーガナイズドセッションを公募します。ご希望の方は、2月末日までに大会事務局にご連絡ください。

5 ポスターセッション(ポスター展示と短時間の口頭発表によるフリーセッション)

一般講演区分と同様の内容のほか、産学連携事例、シーズの紹介等を募集します。

* 発表者は学会会員(正会員または準会員)に限ります。

4

大会日程(予定)

区分	S会場	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場	P会場	ホテルオークラ浜松
6月16日(木)	9:00~10:00							ポスター準備	
	10:00~12:00	オーガナイズドセッション	一般講演	一般講演	オーガナイズドセッション	一般講演	オーガナイズドセッション	ポスター・企業展	
	12:00~13:00								
	13:00~15:00	開会式							
	15:00~16:00	特別講演							
	16:00~18:00	シンポジウム							
	18:00~18:30	定期総会							
	18:30~20:30								情報交換会
6月17日(金)	9:00~10:00	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	日韓ワークショップ	ポスター・企業展	
	10:00~12:00	オーガナイズドセッション			オーガナイズドセッション				
	12:00~13:00							コアタイム	
	13:00~14:30	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	一般講演	ポスター・企業展	
	14:30~16:30								

※日程は予定であり一般講演等の申込状況により変更になる可能性があります。

※昼食は「申込フォーム」よりお弁当のご希望をいただくか、会場周辺の飲食店等をご利用ください。

S会場: コングレスセンター A~P会場: 研修交流センター

5

参加費用

項目	会員種別	費用(円)	
		予約 *1 4月7日までの予約	非予約 (当日含む *2)
大会参加費	正会員(個人・法人)または準会員	5,500	6,000
	正会員(学生)	2,500	3,000
	非会員	8,000	9,000
情報交換会費	正会員(個人・法人)または準会員	5,000	6,000
	正会員(学生)	2,500	3,500
	非会員	5,000	6,000

*1 2016年4月7日(木)までに参加申し込みを行った場合の費用

*2 2016年4月7日(木)を過ぎてから参加申し込みを行った場合の費用

大会に参加を希望される方は、発表の有無にかかわらず、産学連携学会ホームページから「大会情報」にお進みいただき、第14回大会開催案内の「WEBからの申込フォーム」より必要事項をご記入の上、お申込みください。

また、同時に大会参加費および情報交換会費(参加希望者のみ)は、申込フォームよりクレジットカード決済を行うか、郵便振込みにて送金をしてください(振込先は下記)。

なお、郵便振込みによる振込手数料は参加者のご負担になりますのでご了承ください。
お申込みができない場合は大会事務局までご連絡ください。

1 予約申込

予約申込締切日:2016年4月7日(木)

- ・「申込フォーム」登録と「参加費用クレジットカード決済・郵便振込」のいずれもこの日が期限です。
- ・大会不参加に対する参加費の払い戻しにつきましては、開催実施1週間前(6/9(木))を期限とさせていただきます。
- ・一般講演およびポスターセッションの発表希望者は、必ずHP上の「申込フォーム」より申込みをしてください。

2 非予約申込

- ・4月8日(金)以降に参加申し込みをされる場合は非予約申込となり費用が異なります。

3 一般講演およびポスターセッションの申込

- (1)一般講演、ポスターセッションの発表希望者は、**2016年4月7日(木)**までに予約申込(上記 1)を行い、必要事項を記入してください。
- (2)その後、7にしたがって発表要旨原稿を作成し、期日までに提出してください。

参加・ 発表登録

産学連携学会ホームページ <http://j-sip.org/> から、「大会情報」にお進みください。

産学連携学会大会はCPD(継続的専門能力開発研修)単位認定の対象事業です。
詳細は <http://j-sip.org/cpd.html> をご覧ください。

大会参加費・ 情報交換会費の 振込先

[郵便振替払込口座]

- 口座番号：00850-2-216362
- 口座名称(漢字)：産学連携学会第14回大会実行委員会
- 口座名称(カナ)：サンガクレンケイガツカイダイジュウヨンカイトイカイシ

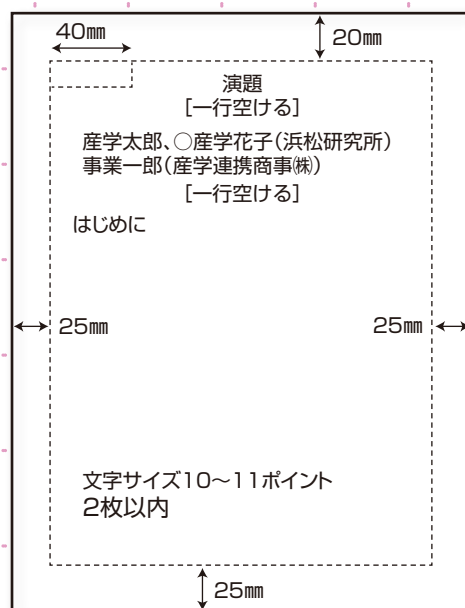
[銀行口座]

- 取扱銀行名／支店名：ゆうちょ銀行／〇八九(ゼロハチキュウ)店 (店番)089
- 預金種目：当座
- 口座番号：0216362
- 口座名称：産学連携学会第14回大会実行委員会
(サンガクレンケイガツカイダイジュウヨンカイトイカイシ)

7

発表要旨原稿の作成及び提出

- (1) 一般講演またはポスターセッション1件につき、A4版縦の白紙1枚から2枚(2枚以内)に、本文と必要に応じて図表等を配置した完全原稿を作成してください。
- (2) 余白は上20mm、下25mm、左右各25mmとします。
- (3) 文字のサイズは10～11ポイントを基本とします。
- (4) 1行目には、左から40mm以上空けて(講演番号を記入するため)演題を書き、1行空けて発表者名(複数人連名の場合は演者の氏名の前に○印を付ける)とカッコ内に所属名を記入し、さらに1行空けて本文を書き出してください。
- (5) 要旨の見出し項目(はじめに、調査方法、結果、考察など)は、自由とします。
- (6) 提出する電子ファイルの形式は、ワード、またはPDFとします。
- (7) 作成した発表要旨は、**2016年4月14日(木)**までに、大会事務局へメールにて、提出してください。なお、原稿はPDFにてHP上に掲載いたしますので、濃い印字の鮮明な原稿にしてください。また、提出期限後の予稿の差し替えはできませんので、予めご了承ください。
- (8) **本大会より、講演予稿集は大会ホームページより閲覧・ダウンロードしてご利用いただく事になりました。なお、閲覧・ダウンロードには、専用のID、パスワードが必要となります。(2016年5月中旬より)ID、パスワードは参加申込みをいただいた方にメールにてご案内いたします。**



8

一般講演の発表方法

- (1) 発表時間は、講演12分、討論3分、合計15分の予定です。
- (2) 発表に使用する機器は、液晶プロジェクターとします。
- (3) 液晶プロジェクターを用いて発表する方は、Windows版「Microsoft PowerPoint」で原稿を作成し、その電子ファイルを、**2016年6月9日(木)**までに、大会事務局へメールにて、提出してください。ファイル名は「発表者の氏名.ppt」としてください。なお、コンピュータ(OS:Windows)は事務局が用意したものを使用していただきます。
- (4) OHPは使用できません。

9

ポスターセッションの発表方法

1 ポスター展示

- (1) 出展者は、ポスターを**2016年6月16日(木)9時から10時までに会場へ持参**し、所定の場所に各自展示してください。ポスターは大会開催中**(6月17日(金)16時30分まで)**継続して展示します。
- (2) ポスターのサイズは、**縦160cm×横90cm以内**とします。
- (3) 当日、ポスターの左上の角(縦12cm×横22cm)に発表番号を貼付しますので、その部分を空白にしておいてください。
- (4) ポスター出展者が展示内容の要点を口頭発表するコアタイムを16日(木)・17日(金)ともに設定します。

10

奨励賞について

- (1) 本学会では、学生による優れた発表(一般講演またはポスターセッション)に対して奨励賞を授与します。
- (2) 奨励賞へのエントリーを希望する学生は、「申込フォーム」の所定の欄へのチェックをお願いします。

本大会参加申込みに際し得た個人情報につきましては、特定非営利活動法人 産学連携学会の定款に定める活動・事業のみに利用します。ご了承をいただけます場合には、「申込フォーム」の所定の欄へチェックをお願いします。

産学連携学会第14回大会実行委員会(静岡大学イノベーション社会連携推進機構)

事務局：宮下 真紀子、大畑 舞、谷口 悠里

〒432-8561 静岡県浜松市中区城北3-5-1 イノベーション社会連携推進機構

TEL：053-478-1702 / FAX：053-478-1711

E-mail：sangaku2016@cjr.shizuoka.ac.jp

浜松市はこんなところです

ものづくりのまち

浜松市はやまゝいかに精神にあふれる創業者や研究者を輩出し、数々の日本初、日本一の技術や製品を創出してきました。軽自動車、国産旅客機、テレビ、写真フィルム等は浜松で誕生しました。オートバイ、楽器、自動車、光産業など世界を舞台に活躍する企業が立地すると共に、高度な技術を有する中小ベンチャー企業が集積する産業集積都市です。



豊富な特産品

浜名湖のうなぎに始まり、遠州灘では天然の「鰻」や「とらふぐ」、「すっぽん」などが多く水揚げされ全国へ流通しています。また、浜松は日照時間が長く気候が温暖なため、三ヶ日みかんやピオーネを代表とする農産物の生産高も全国上位です。最近では、餃子消費量が上位であることから注目されている「浜松餃子」などの名物もあります。



豊かな自然

東は一級河川の天竜川、西は約700種類の命を育む浜名湖、南は青く美しい海と広大な中田島砂丘を抱く遠州灘、北は緑深き天竜美林があり、四方を海、川、山、湖に囲まれています。四季折々、多様な恵みと美しい景色を楽しませてくれます。



井伊直虎ゆかりの地

平成29年NHK大河ドラマが、戦国時代に活躍した女性城主・井伊直虎の生涯を描く「おんな城主 直虎」に決定しました。遠江(静岡県西部)を舞台に激動の時代を生き延び、国を治めた女領主として後世に語り継がれ、龍潭寺の境内に眠ります。周辺には、多くの観光施設もあり、浜名湖の景色と共に楽しみたいだけです。



浜松市へのアクセス

富士山空港からのアクセス

- **車(高速道路利用)**
…相良牧之原IC→浜松IC 約20分(約33km)
- **バス(FDA無料アクセスバス)、電車**
…富士山静岡空港→掛川駅→浜松駅
新幹線利用/約40分
東海道本線利用/約57分
- **リムジンタクシー**
…空港→浜松 約60分(1,500円)
※予約制(乗車日の前日正午まで)

電車でお越しの方

- **新大阪から浜松**…ひかり83分・こだま116分
- **東京から浜松**…ひかり89分・こだま120分

会場 アクトシティ浜松



航空便、宿泊など、お早めのご予約をお勧めいたします。